

銃 (2018)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪 サスペンス

製作国 日本

色彩 B&W/C

時間 97分

初公開日 2018/11/17

公開情報 KATSU-do=太秦

映倫 R15+

【キャッチコピー】

これほど美しく、手に持ちやすいものを、私は他に知らない――。

【解説】

人気作家・中村文則のデビュー小説を「武曲 MUKOKU」の村上虹郎主演で映画化したノワール・サスペンス。たまたま実弾入りの拳銃を拾った青年が、次第にその危険な魅力に取り憑かれていくさまを描く。共演は広瀬アリス、リリー・フランキー。監督は「百円の恋」「嘘八百」の武正晴。

大学生の西川トオルは雨の夜の河原で、動かなくなっていた男の傍らに落ちていた拳銃を拾い、そのまま家に持ち帰る。以来、それをまるで宝物のように感じ、心にも大きな変化が生まれていくトオル。合コンで知り合った女とセックスフレンドの関係になる一方、大学でも妙に馴れ馴れしい女ヨシカワユウコと親しくなっていく。そんな中、突然ひとりの刑事が彼の自宅を訪ねてくるのだったが…。

【クレジット】

| | | |
|----------------|--------|-------------------|
| 監督 | 武正晴 | |
| 製作 | 奥山和由 | Kazuyoshi Okuyama |
| 企画 | 奥山和由 | Kazuyoshi Okuyama |
| エグゼクティブプロデューサー | 片岡秀介 | |
| プロデューサー | 木谷真規 | |
| ラインプロデューサー | 吉澤豪起 | |
| 原作 | 中村文則 | |
| 脚本 | 武正晴 | |
| | 穴戸英紀 | |
| 撮影 | 西村博光 | |
| 美術 | 新田隆之 | |
| 衣装 | 浜井貴子 | |
| 編集 | 細野優理子 | |
| 音響効果 | 臼井勝 | |
| 音楽 | 海田庄吾 | |
| 照明 | 志村昭裕 | |
| 録音 | 臼井勝 | |
| 装飾 | 龍田哲児 | |
| 小道具 | 平野藍子 | |
| ヘアメイク | 永野あゆみ | |
| VFXスーパーバイザー | オダイッセイ | |

ガンエフェクト

助監督

出演

大宮敏明

井手上拓哉

村上虹郎

広瀬アリス

Alice Hirose

日南響子

新垣里沙

岡山天音

後藤淳平

村上淳

リリー・フランキー

Lily Franky

中村有志

日向丈

片山萌美

寺十吾

サヘル・ローズ

山中秀樹

中原和宏

森田亜紀

ファーストサマーウイカ

早乙女ゆう

祁答院雄貴

蟹江アサド

中路貴之

森本のぶ

三溝浩二

荒木秀行

西川トオル

ヨシカワユウコ

トースト女

隣の母

ケイスケ

警官

オッサン

刑事